

こちら特報

こちら特報部

# 改憲 増税 原発

## 「緊急事態条項必要」材料に？ 「東日本の復興税」は「恒久化」 「異常なし」盾に再稼働推進も

一方、こうした大災害などで頭をもたげるのが、「緊急事態条項を盛り込め」といった改憲主張だ。4日の年頭会見でも、岸田首相は「総裁任期中に改憲を実現したい思いに変わりなく、議論を前進させるべく最大限努力をしたを進め、党派を超えた議論

を加速していく」と強調。昨年12月の衆院憲法審査会

で自民党は、緊急事態時の国会議員任期延長や衆院解散禁止などの改憲案を

作成するための作業機関を今年1月召集の通常国会で設置するよう提案している

。同党の改憲4項目では、大災害時に移動の自由など

個人の権利を制限する緊急事態条項などが、自衛隊の明記とともに盛り込まれている。愛媛大の井口秀教授(憲法学)は「緊急事態条項は東日本大震災の経験もあって話題になったが、今回の地震もい事例とされてしまふ危険がある」と指摘する。

「例えば、選挙の公示日

前日に今回のような地震があったら、として議員の任期延長を押し通すかもしれない。だが、よく考えれば、今回の地震でも選挙が難しくなるのは恐らく能登周辺だけ。全ての国会議員の任期延長が果たして必要なのか、など大災害時だからこそ冷静にみないといけない」と話す。

「増税メガネ」の異名を持つ岸田首相だけに、震災にかこつけて増税を図る可能性もある。実際、東日本大震災では復興特別税が導入された。だが、このうち復興特別所得税は事実上、恒久増税化されている。

「借金だらけの財政で、こんなに災害が起きているのに、災害が起きてから補正予算で対応するなど、いつも泣き面に蜂の状態に陥る。今回も国債を発行することにすれば、結局その

償還のための増税が必要となる」と指摘するのは法政大の小黒一正教授(財政学)だ。

「こういう事後対応にならないために事前に対応をしておかなければならない」とし、例えば、震災を受けた地震保険の支払いに、大地震に備えて政府が再保険をかける「地震再保険特別会計」を挙げる。そして「復興財源の事前積立会計など、増税前にはあらかじめ整備しておくべきことは多くあり、増税はそれをしなくてはならない」と話す。

原発推進を掲げる岸田政権だけに、大地震でも一応は「異常なし」となったことを奇貨として、北陸の原発再稼働を進める可能性もある。震源に近い北陸電力志賀原発(石川県)と昨年12月に原子力規制委員会が運転禁止命令を解除したばかりの東京電力柏崎刈羽原発(新潟県)だ。

国際環境NGO「FoE Japan」の満田夏花事務局長は「多くの道路が寸断された。地震と原発事故が重なった場合、避難できなくなるだろう。各原発の避難計画の現実性も問われる。志賀原発周辺のモニタリングポストも計測不能になった。柏崎刈羽原発も含め地震想定が過小評価さ



開かれた衆院憲法審査会＝2023年12月13日、国会で雪が強まる中で、大規模火災現場の捜索活動をする警察官＝7日、石川県輪島市で



「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」

「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」

「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」

## 能登半島地震にかこつけて政策強行？

能登半島を襲った大地震・津波により、2024年の幕開けは衝撃で覆われた。もちろん、引き続き被災者に応える最大限の災害対応は必要だが、だからといって、震災以外の疑惑・問題を覆い隠したり、災害に便乗した動きを見逃すことはできない。政治とカネ、改憲、復興名目の増税、原発再稼働…「ショック・ドクトリン」にかこつけて対応すべきか。(宮畑謙、木原育子)

## 警戒 ショック・ドクトリン

「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」

「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」



自民党の新年仕事始めあいさつする岸田首相  
11日、東京・永田町の自民党本部

# 仕事 警戒

「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」

「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」

### ニュースの追跡

### 話題の発掘

## 政治とカネ 本腰入れずに幕引きも

し、派閥そのものが問題視される中、麻生太郎副総裁を同本部最高顧問に据える方針だ。「派閥解消なんてできっこない。麻生氏は派閥のボス。本気度を全く感じない」(泉氏)

「(この後も地震関係の公務が)ございますので、(質問は)あと2問とさせていただきます」